

畜産職の業務内容について

千葉県



畜産産出額
全国 第9位



《 内容 》

- ① 千葉県の畜産
- ② 畜産職で採用されたら？





畜産農家の分布（牛）

【酪農】

飼養戸数 453戸（全国5位）

飼養頭数 27,800頭（全国6位）

1戸当たり飼養頭数 61.4頭

- ・県全体に分布
- ・千葉県全体が酪農の産地

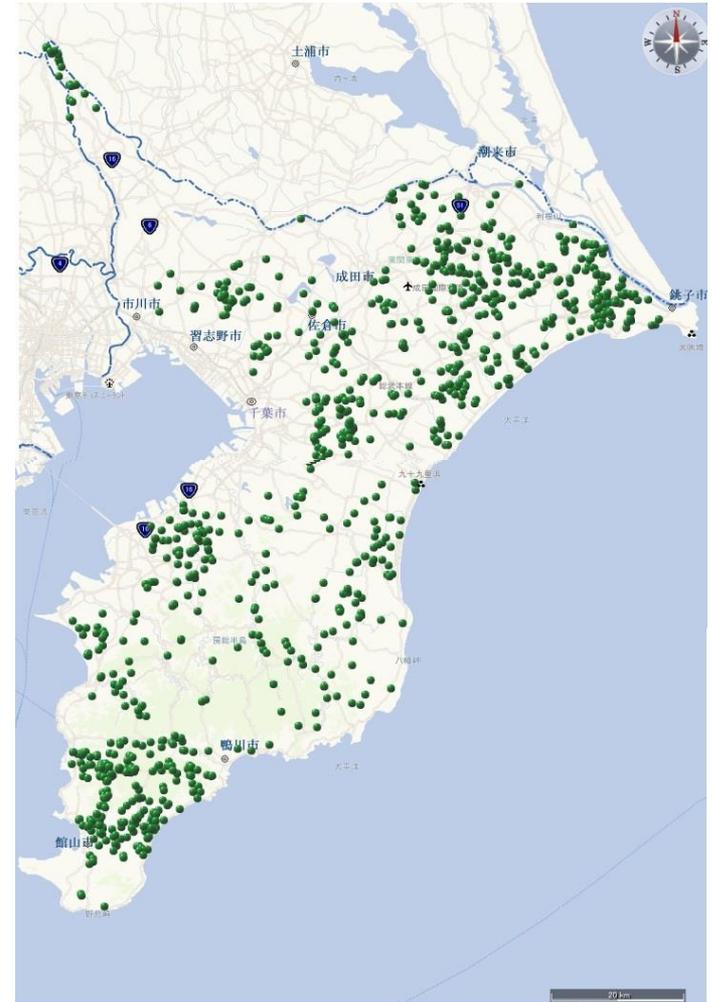
【肉用牛】

飼養戸数 247戸（全国27位）

飼養頭数 41,000頭（全国19位）

1戸当たり飼養頭数 166頭

- ・県北東部（香取、海匝）に
大規模層が集中



※数値は農林水産省「令和4年畜産統計」から



畜産農家の分布（豚）

【養豚】

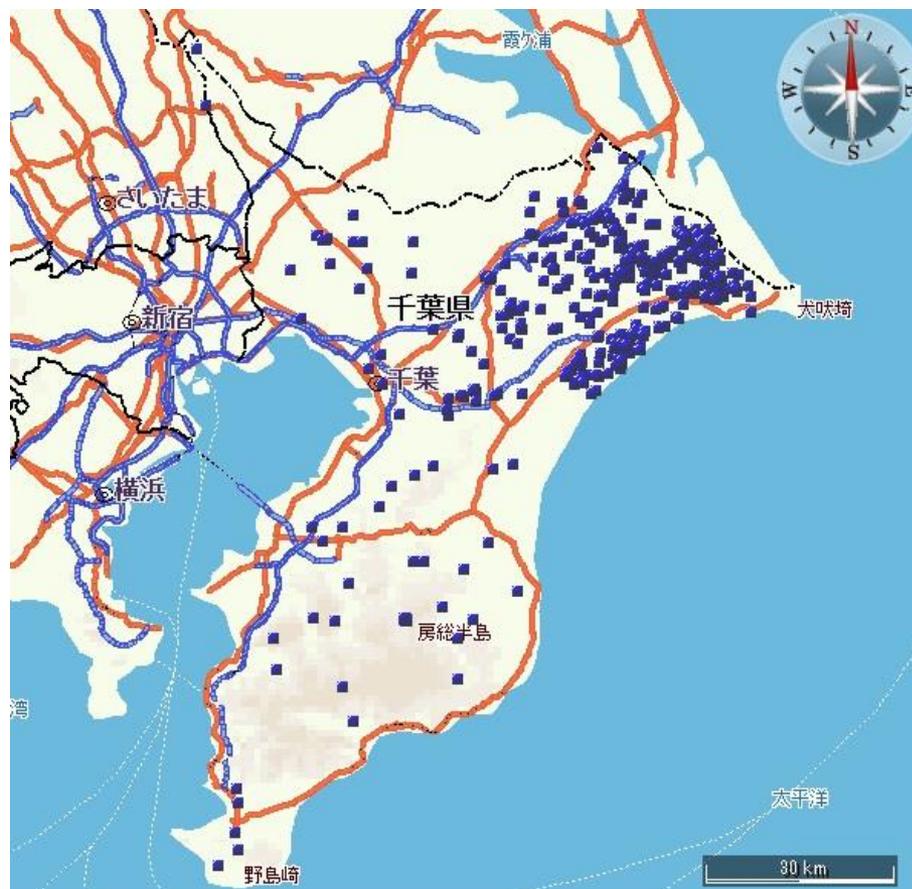
飼養戸数 215戸（全国5位）

飼養頭数 582,500頭
（全国5位）

1戸当たり飼養頭数 2,709頭

- 県北東部（香取、海匝地域）に密集地帯

※数値は農林水産省「令和4年畜産統計」から





畜産農家の分布（鶏）

【採卵鶏】

飼養戸数 103戸（全国2位）

成鶏羽数 10,475千羽（全国2位）

1戸当たり成鶏羽数 101.7千羽

- ・ 県中央部（君津地域）や県北東部（香取、海匝地域）に大規模経営

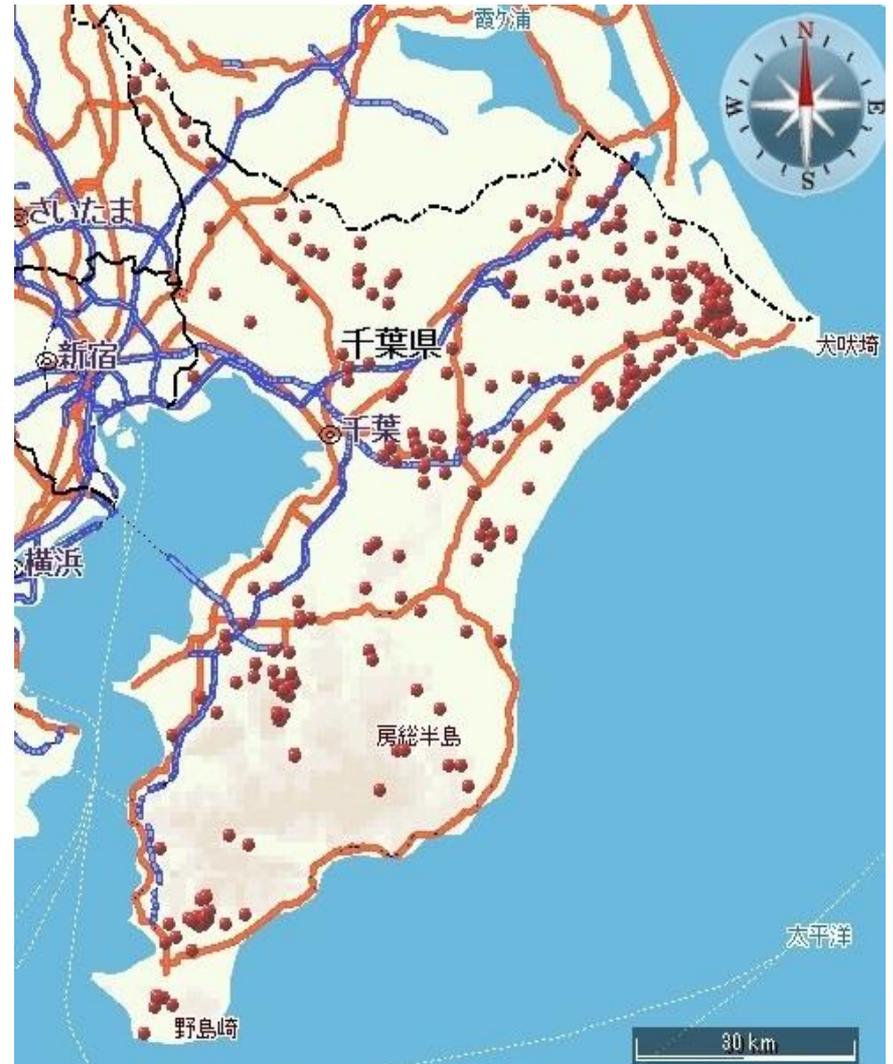
【ブロイラー】

飼養戸数 25戸（全国18位）

飼養羽数 1,671千羽（全国16位）

1戸当たり飼養羽数 66.8千羽

※数値は農林水産省「令和4年畜産統計」から



畜産職の主な配属先

◆ 本庁

- 畜産課
- 流通販売課
- 農地・農村振興課
- 自然保護課

畜産振興全般

販売促進・流通対策

野生鳥獣対策

◆ 出先

- 農業事務所
- 畜産総合研究センター

地域の畜産振興全般
・企画振興課
・改良普及課

試験研究

- ・本所(八街市)
- ・市原乳牛研究所(市原市)
- ・嶺岡乳牛研究所(南房総市)



畜産課

2室2班で構成

畜産業の振興に関する施策の企画・立案



〔企画経営室〕 企画、予算、畜産物の流通、販売促進など

〔生産振興班〕 牛・豚・鶏の生産振興及び改良増殖、
養蜂の振興など

〔環境飼料班〕 家畜ふん堆肥の有効利用、自給飼料の生産
拡大など

〔家畜衛生対策室〕
飼養衛生管理基準遵守徹底による
疾病の発生予防、まん延防止など



農業事務所 県内10カ所

地域の農業全般にわたる総合的な業務を取扱います

〔企画振興課〕

畜産の生産振興、自給飼料の生産拡大、
環境対策、各種事務手続きなど



〔改良普及課〕

飼養管理・自給飼料生産技術支援、
農業経営相談、担い手の育成、
新規就農の促進など



畜産総合研究センター

県内3カ所

畜産農家が求める生産性の向上・
環境に調和した畜産技術の研究開発を行います

〔本所〕

- 企画環境研究室
- 乳牛肉牛研究室
- 養豚養鶏研究室



〔市原乳牛研究所〕

〔嶺岡乳牛研究所〕

流通販売課

農林水産部

- 農産物・畜産物の販売促進
- 農畜産物の消費拡大 など



農地・農村振興課

農林水産部

- 野生鳥獣による農業被害の防止対策
- 野生鳥獣肉等の利活用推進 など



自然保護課

環境生活部

- 野生鳥獣の保護・管理
- 特定外来生物の防除
- 有害捕獲許可・狩猟関係事務 など